

豊見城市はソフトバンクと
「豊見城市民のためのデジタルリテラシー向上支援に関する事業連携協定」を締結

2025 年 1 月 30 日
豊見城市

沖縄県豊見城市（市長：徳元 次人）とソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮川 潤一、以下「ソフトバンク」）は、「豊見城市民のためのデジタルリテラシー向上支援に関する事業連携協定」（以下「本協定」）を締結しましたので、お知らせします。

本協定は、誰もが安心・安全に情報通信技術を活用し、広く恩恵を受けられるよう、市民の皆さまのデジタルリテラシーの向上を図ることを目的とし、市内のデジタル化を推進していきます。

今後、豊見城市が主催するスマートフォン教室などに対し、ソフトバンクが支援を行うことで、市民の皆さまのデジタルディバイド（情報格差）の解消やデジタルリテラシーの向上に取り組めます。

1. 協定締結日

2025 年 1 月 30 日（木）

2. 連携協定の内容

スマートフォン教室の開催など

講座内容（予定）：スマートフォンの基本操作、マップ、カメラ、写真、LINE、
キャッシュレスなど

以上